

MAIN STAGE JOYX OPEN 2022 予選会 (全部門共通)

大会規則

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び当競技ローカル・ルールを適用する。

2. 使用球

競技者の使用球はR&A発行の最新の公認球リストに掲載されているものでなければならない。

但し、1ボールルールを適用しない。

ローカル・ルース

- ① プレーヤーは、本競技においてラウンド中の移動はカートの乗車及び運転を認める。
- ② No.3とNo.4の間にある黄杭については、ペナルティーなしでそのままプレーする。
- ③ アウト・オブ・バウンズ(O. B)の境界は白杭で標示する。
- ④ プレー中のホールの境界線を越えて別のホールのコース上に球が止まった場合でもアウトオブバウンズの球とする。

参考：例えば下記のホール

No.1⇔No.3 No.1⇔No.9 No.2⇔No.3 No.3⇔No.9 No.4⇔No.9 No.5⇔No.8 No.6⇔No.7 No.8⇔No.9 No.11⇔No.16 No.15⇔No.16

- ⑤ 修理地は青杭又は白線で標示する。
- ⑥ ペナルティーエリアは赤線もしくは赤杭をもって境界とする。
- ⑦ コース内にある岩垣・石垣は自然物(不可分のもの)とする。
- ⑧ No.2及びNo.6のグリーン横カート道路内にある芝地と樹木はカート道路の一部とみなす。
- ⑨ ラウンド中は、プレーヤーはホールアウトをしたグリーンにおいて、またはそれを目標として練習できない。(ストローク・プレーでは次のホールに2打付加、最後のホールではそのホールに2打付加とする)
- ⑩ No.3のペナルティーエリア内の石垣は、コースと不可分のものとする。
- ⑪ No.3にあるアヒルを保護するネット等は動かさない障害物とする。(球がP・E内にある場合は、救済を受けることが出来ない)
- ⑫ ハーフターン終了後において、アプローチ練習は指定グリーンのみ可とする。(打球練習場は使用不可とする)
- ⑬ No.3、No.9、およびNo.11においてペナルティーエリア内に球が止まった場合、規則 17.1d にもとづく処置に加え、DZ(ドロップゾーン)を使用することが出来る。
- ⑭ カート道路から白線でつながれた区域は、そのカート道路の一部とみなし、修理地ではない。
- ⑮ 「グリーンリーディング資料の使用を制限しません。」ローカル・ルールひな型 G-11 を採用しません。

注意事項

1. 競技の条件やローカル・ルールに追加、変更のあるときは、スターティングホールのティイングエリア周辺に掲示して告示する。
2. スタート時間5分前には、必ずティイングエリア周辺に待機すること。
3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないように注意すること。プレーの不当な遅延は、ゴルフ規則 5.6a により罰せられる。

その他

予選会はスループレーではありません。(ハーフラウンドプレー後の休憩有り)

セルフプレーとなります(アマチュア U12,15,18 の部を除く)。各組ごとに協力してカート移動を行ってください。

距離測定器について

規則 4.3a 「認められる、禁止される用具の使用」に記載のとおり、距離計測機器の使用は認められる。

但し、高低差を計測することは認められない。

距離測定器を使用する場合は、高低差の計測ができない状態で使用すること。